

# TOTO “自閉水栓” 自閉バルブ (TH699) 施工説明書

製品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取付けてください。

## 安全のために必ずお守りください

取付けの前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しく取付けてください。

- この説明書では機器を安全に正しく取付けていただくために、必ずお守りいただくことを、△注意の表示によってお知らせしています。

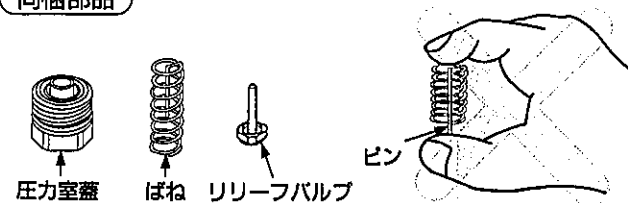
**△ 注意** この表示の欄の内容を無視して誤った取付けをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

## 対象製品

この自閉バルブはTL597-1A系、TM740CR系の押しハンドル式自閉水栓金具用です。

Ⓢ T705系、TM745CR系のレバーハンドル式自閉水栓金具には組込むことはできません。

### 同梱部品



### △ 注意

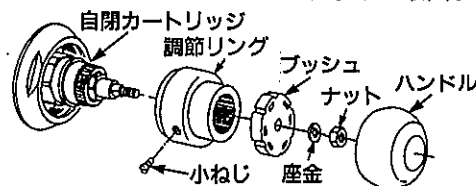
右上図のように指などが触れた状態でばねを圧縮させないでください。ばねの中からピンが飛び出しけがをするおそれがあります。

## 取替方法

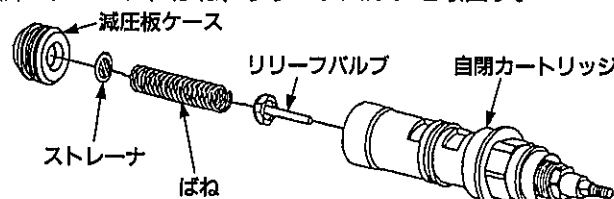
説明図はTL597-1Aを示します。

### 1. 旧自閉バルブの取外し

- (1) 止水栓を閉じる。
- (2) ハンドルを引抜く。
- (3) ナットをはずし、プッシュを引抜く。
- (4) 調節リングの小ねじをドライバーではずし、調節リングを取りはずす。
- (5) 自閉カートリッジをスパナでゆるめて取出す。



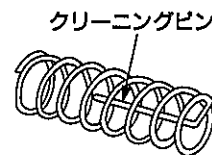
- (6) 減圧板ケースをスパナでゆるめて取出す。
- (7) ストレーナ、ばね、リリースバルブを取出す。



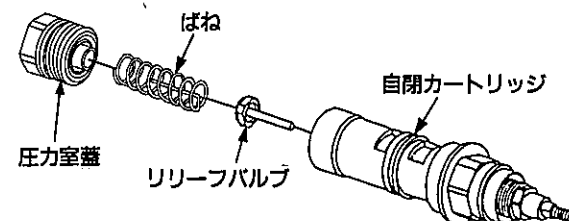
### 2. 新自閉バルブの組込み

- (1) リリースバルブ、ばねの順に組込む。

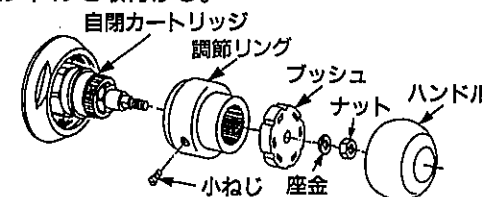
- ばねの中にクリーニングピンが付いていますので曲げないように注意してください。
- 組む時は方向をまちがわないようにしてください。



- (2) 圧力室蓋をスパナなどで取付ける。



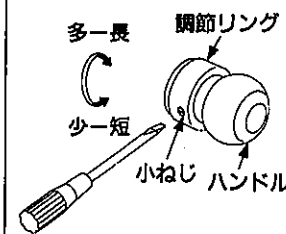
- (3) 自閉カートリッジをスパナなどで取付ける。
- (4) 調節リングを取付ける。
- (5) プッシュを取付け、座金、ナットで固定する。
- (6) ハンドルを取付ける。



## 吐水時間・吐水量の調節

取替前と吐水時間・吐水量が変わっていますので必ず調整してください。

- (1) 調節リングを回して吐水量又は吐水時間を調節する。  
右回転……多くなる。  
長くなる。  
左回転……少くなる。  
短くなる。
- (2) ハンドルを押して吐水量又は吐水時間を確かめる。
- (3) 調節が終わったら、調節リングが回らないよう小ねじを十分に締付けてください。





## 吐水量確認時の注意



吐水量のご確認は **数回の水出し操作後**に行ってください。

取り付け当初、吐水量は多めに出ますが、数回の水出し操作で正常になります。

調節方法は、製品の施工説明書をご覧ください。

03074S

